

お知らせコーナー

山口県医師会三役との懇談会

平成24年2月8日（水）、山口市湯田温泉「西京旅館」において、恒例の県医師会との懇談会が開催された。医師会からは木下敬介会長他計5名、病院協会からは木下毅会長他計5名が参加して、県内の医療情勢・地域医療連携・災害時の医療体制・医師不足問題等について活発な意見交換が行われた。

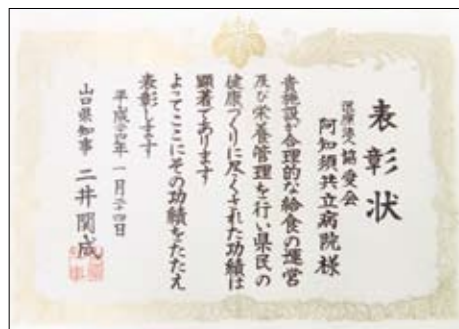
知事表彰

★山口県健康福祉功労者

給食の合理的な運営及び栄養管理が特に優秀であり、県民の健康づくりに尽くし他の模範とすべき功績により表彰される山口県健康福祉功労者（栄養改善優良特定給食施設）として、次の病院が1月24日山口県総合保健会館多目的ホールにおいて表彰された。

おめでとうございます。

医療法人 協愛会 阿知須共立病院（病院長 三好正規）



日本医療機能評価認定病院の紹介

○更新（Ver6.0で認定） 2月3日現在

☆独立行政法人 労働者健康福祉機構 山口労災病院

☆医療法人山口平成会 山口平成病院

山口県内において、日本医療機能評価認定病院は40病院となっている。

会員等の異動

会員の変更

・医療法人三生会 みちがみ病院 病院長 上田一博（変更前 理事長 道上文和）

病院協会の主な行事予定

○5月15日 理事会・常任理事会（会場：新山口ターミナルホテル）

○5月23日 山口県病院協会定期総会（会場：山口グランドホテル）

特別講演 亀田総合病院 副院長 小松秀樹 氏

演 題 「医療における公と私、官と民」

○6月7日 初級職員研修会（会場：山口県総合保健会館）

講 師 株式会社エバルス CS開発部 宮村京子 氏

演 題 「接遇の心と形・・・医療人として、社会人としての基本マナー」

編集後記

最近、医療現場では「プロ根性のない医師が増えている」との声が聴かれます。2002年、欧米の内科専門医会は全世界に向けて、医療プロフェッショナリズムに関する医師憲章を発表しました。その“序”には、「医療プロフェッショナリズムこそが、医療と社会との契約の基本である」とあります。では、プロフェッショナルとは何かについて、東大の佐藤 学教授は以下のように定義しています。まず、① 公共的使命を持っていることで、医師は国民の健康を守ることにより、健全な民主主義国家の設立に貢献すること、② 一般大衆が持たない、高度な知識と技能を持っていること、③ 高度の学問の自由と地位確保のための学会組織や研修システムがあること、④ 医師会等の専門家協会の組織があること、⑤ 独立した資格の認定と剥奪制度があること、⑥ 職業倫理を自己管理する綱領があることをあげています。プロの医師とは、専門家としての強い自律性と独立性を保ち、医療を通して社会に貢献することでしょう。

（福本 陽平）